

令和八年度入学者選抜学力検査問題

国語

(一時間目 六十分)

注意

- 一 問題用紙と解答用紙、メモ用紙のそれぞれの決められた欄に、受検番号と氏名を記入しなさい。
- 二 問題用紙は放送による指示があるまで開いてはいけません。
- 三 問題は1ページから6ページまであります。これとは別に解答用紙とメモ用紙がそれぞれ一枚あります。
- 四 答えは、すべて解答用紙に記入しなさい。

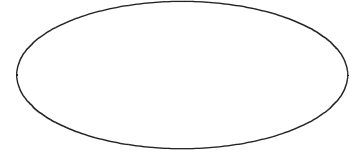
受検番号

氏名

一 「聞くこと」に関する検査

〔巨大壁画の全体像〕

30周年ありがとう!



〔四つのデザイン案〕



二 次の文章を読んで、1～4の問いに答えなさい。

気象庁では、様々な自然現象をタえ間なく監視し、観測結果を瞬時に分析して、防災情報を発表している。近年は、災害が相次ぐキキ的な状況を踏まえ、気象予測の精度を向上させるとともに、地域に根差した防災を推し進めている。今日、最先端のAI技術は、目覚ましい発展を遂げており、気象庁業務への更なる活用が期待されている。

1 タえ間<sup>①</sup> キキ<sup>③</sup> を漢字に直して書きなさい。

分析<sup>②</sup> 推し<sup>④</sup> の読み仮名を書きなさい。

2 発表し<sup>①</sup> の活用の種類を、解答欄にしたがって書きなさい。

3 せる<sup>②</sup> の助動詞としての意味を、次のア～エから一つ選んで記号を書きなさい。

ア 受け身    イ 完了    ウ 使役    エ 伝聞

4 目覚ましい発展<sup>①</sup> という意味に最も近い四字熟語を、次のア～エから一つ選んで記号を書きなさい。

ア 自由自在    イ 針小棒大    ウ 泰然自若    エ 日進月歩

三 次の文章を読んで、1～5の問いに答えなさい。



**四**

次の文章を読んで、**1**～**4**の問いに答えなさい。

---



五 次の【I】【II】を読んで、1～3の問いに答えなさい。

【I】

梅花 王安石

【書き下し文】

牆角数枝梅

牆角数枝の梅

(垣根の角に、数本の梅の枝)

凌寒独自開

寒を凌いで独り自ら開く

(寒さに負けず)

遙知不是雪

遙かに知る是れ雪ならざるを

(遠目からでも分かる)

為有暗香来

暗香の来る有るが為なり

【II】 漢詩【I】を学習したあとにグループで調べた内容

【中国の梅の花のイメージ】

□ 南北朝時代から唐の時代末期(四三九～九〇〇年頃)までのイメージ

- ① 冬の寒さに耐え、春、他の花より早く咲くことから、清らかな花。転じて主義や信念を守る心境のたとえ。
- ② 遠く離れた親しい人に贈る花。
- ③ 旅人にとって、故郷への思いをかき立てる花。
- 宋の時代以降(九六〇年～)に加わったイメージ
- ④ 香りのよい花。
- ⑤ 品格が高く、神秘的な雰囲気を帯びる花。

【王安石について】

宋の時代の政治家、詩人。政治改革の必要性を説いて実行したが、周囲の反対に遭い、当初の目的を達成するまでには至らなかった。晩年は、詩文制作や読書、研究の日々を送った。

1 凌寒独自開 について、次のようにまとめた。「」に適する内容を、三字以内で書きなさい。

「」が、寒さに負けず、ひっそりと開いた。

2 遙知不是雪 について、次の問いに答えなさい。

(1) 不是雪 について、次の問いに答えなさい。

(2) 遙知不是雪 について、次のようにまとめた。「a」「b」に適する内容を、「a」には十字以内で、「b」には五字以内で、それぞれ書きなさい。

ほのかに「a」ため、遠目からでも、それが梅であり、「b」ということが分かった。

3 次の【I】【II】について話し合っている生徒A、B、Cの会話である。これを読んで、後の問いに答えなさい。

	A	B	C
A	【中国の梅の花のイメージ】から、時代が進むと梅の花に新たなイメージが加わっていることが分かるね。		
B	【I】の漢詩の構成に着目すると、承句までの前半は、唐の時代末期までの「a」のイメージが中心のようだね。		
C	そうだね。それに対して転句以降の後半は、宋の時代以降の④の意味が入ってくるね。一つの作品に「b」のイメージが融合されて奥行きが生まれていると感じたよ。		
A	【王安石について】を読むと、作者が、政治改革に取り組む中で、苦労したことが書かれているね。		
B	そうだね。承句の「凌寒」「独自開」には、「c」という作者の心境が託されていることが読み取れそうだよ。		
C	漢詩の世界は深いね。別の作品も調べてみようかな。		

(1) 「a」「b」に当てはまる内容の組み合わせとして最も適切なものを、次のア～エから一つ選んで記号を書きなさい。

- ア 「a」① 「b」新旧 イ 「a」② 「b」明暗  
 ウ 「a」③ 「b」寒暖 エ 「a」① 「b」善悪

(2) 「c」に適する内容を、二十五字以内で書きなさい。

## 六

あなたが大切にしたい「地域の魅力」について、これまでの体験や今後取り組んでみたいことを踏まえて、次の〈条件〉に  
したがって書きなさい。

### 〈条件〉

- ・ 題名は不要
  - ・ 字数は二百字以上、二百五十字以内
-